

2月のユーロ圏総合PMIは2か月連続で節目の50を上回る



欧州経済

- 25年2月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は50.2（前月も50.2）と、好不況の目安である50を2か月連続で上回った。
- 2月のユーロ圏消費者物価指数は前年比+2.4%と、前月（同+2.5%）から伸びが鈍化した。また、エネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数も同+2.6%と伸びが鈍化した。
- 欧州中央銀行（ECB）は3月6日の理事会で、主要政策金利の中銀預金金利を2.75%から2.5%に引き下げることを決めた。利下げは昨年9月から5会合連続で、今回の利下げ局面では6回目。

本レポートの目的は情報提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づく浜銀総合研究所・調査部の見解であり、レポート発行後に予告なく変更することがあります。また、本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に際しては、お客さまご自身の判断にてお取り扱いいただきますようお願いいたします。



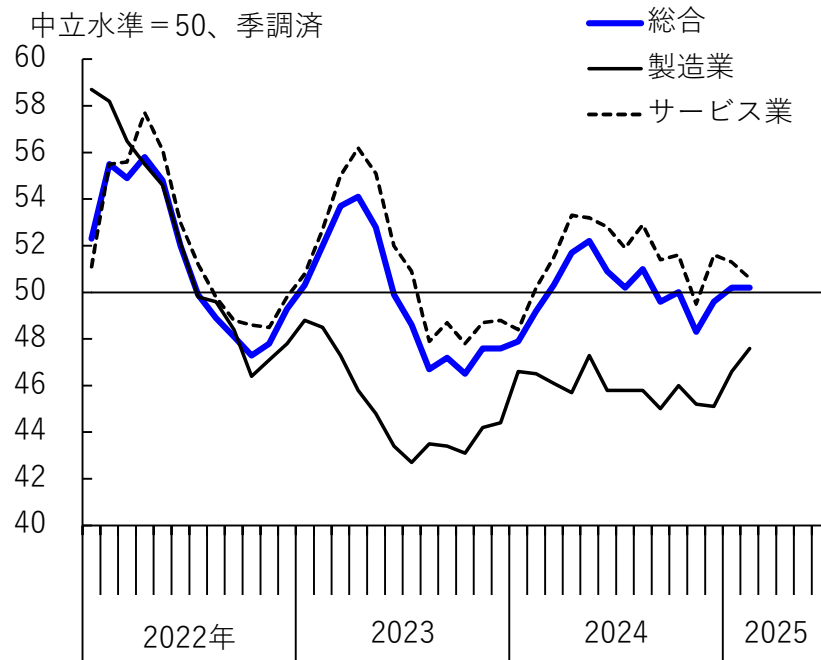
浜銀総合研究所

2月のユーロ圏総合PMIは2
か月連続で50を上回る

- 25年2月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は50.2（前月も50.2）と、好不況の目安である50を2か月連続で上回った。業種別には、製造業が2か月連続で改善する一方で、サービス業が2か月連続で悪化した。
- 2月の各国別の総合PMIをみると、ドイツが50.4（前月は50.5）と2か月連続で節目の50を上回った。一方、フランスは45.1と前月の47.6から低下し、引き続き50を下回った。

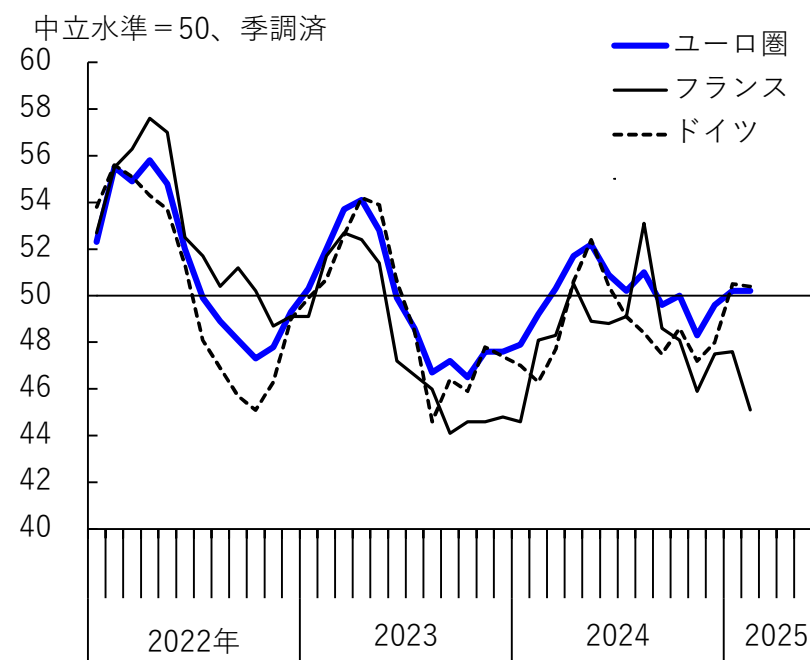
※ユーロ圏PMIの正式名称は、HCOB（ハンブルク商業銀行）ユーロ圏PMI。

ユーロ圏のPMI



出所：S&P グローバル

主要国のHCOB総合PMI



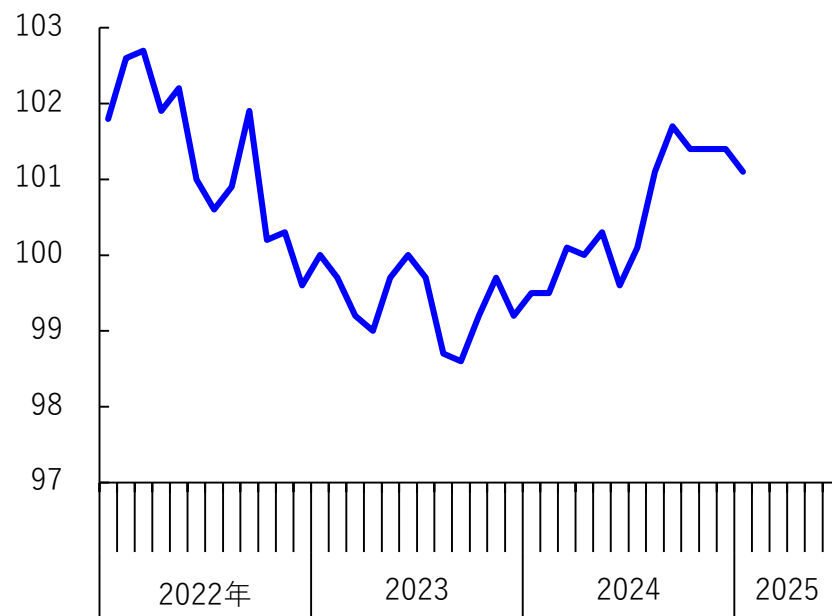
出所：S&P グローバル



- 25年1月のユーロ圏小売売上高指数は前月比-0.3%と低下した。
 - ー食品・飲料・たばこが前月比+0.6%と5か月ぶりに上昇したものの、非食料品（除く自動車燃料）が同-0.7%と低下に転じ、また自動車燃料が同-0.3%と2か月連続で低下した。
- 2月のユーロ圏消費者信頼感指数は-13.6と、2か月連続で上昇（改善）した。
 - ー国別には、ドイツやフランス、イタリアなどの消費者信頼感指数が上昇（改善）した。

ユーロ圏小売売上高指数

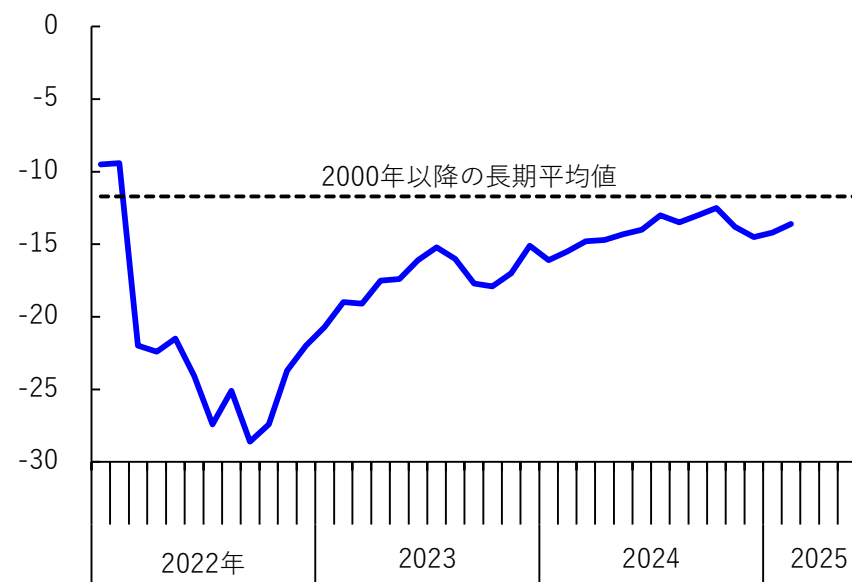
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏消費者信頼感指数

ポイント、季調済



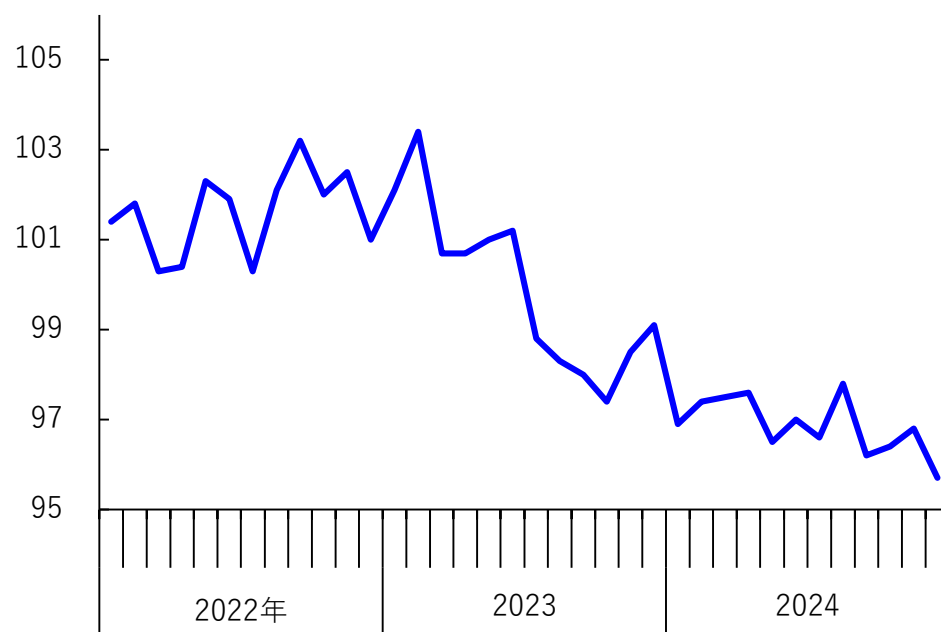
出所：欧州委員会



- 24年12月のユーロ圏鉱工業生産指数は前月比-1.1%と3か月ぶりに低下した。財別には、資本財（前月比-2.6%）や中間財（同-1.9%）の生産が低下に転じた。一方、非耐久消費財（同+5.1%）やエネルギー（同+0.5%）の生産は上昇した。
 - ー国別にはドイツ（前月比-2.9%）やフランス（同-0.4%）の生産指数が低下に転じた。一方、アイルランドは同+8.2%と大幅に上昇した。
- 12月のユーロ圏建設活動指数は前月比横ばいとなった。
 - ー国別にはフランスが前月比+1.3%と2か月連続で上昇する一方、イタリアが同-1.7%と4か月ぶりに低下した。ドイツは同横ばい。

ユーロ圏鉱工業生産指数

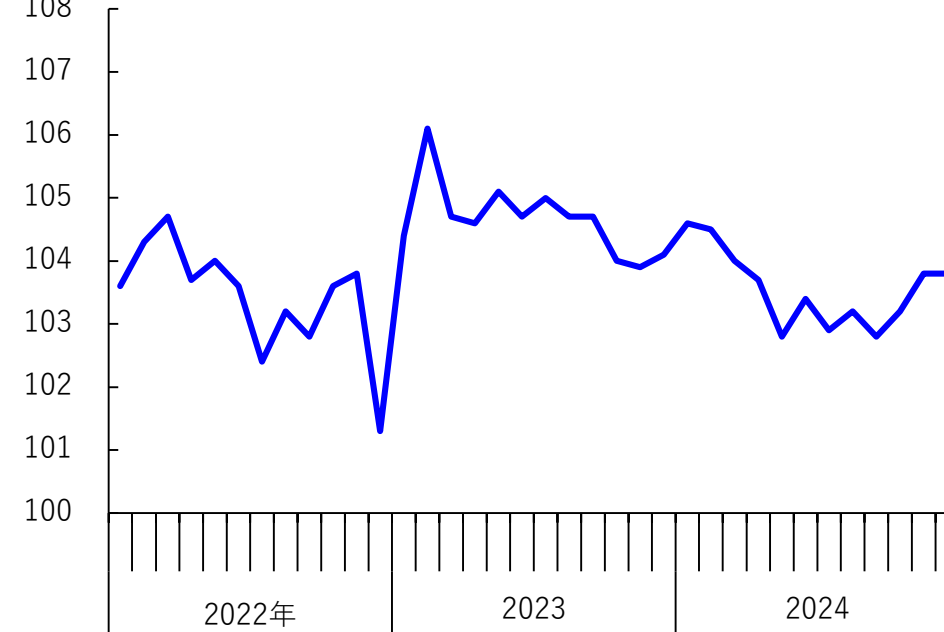
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏建設活動指数

2021年=100、季調済



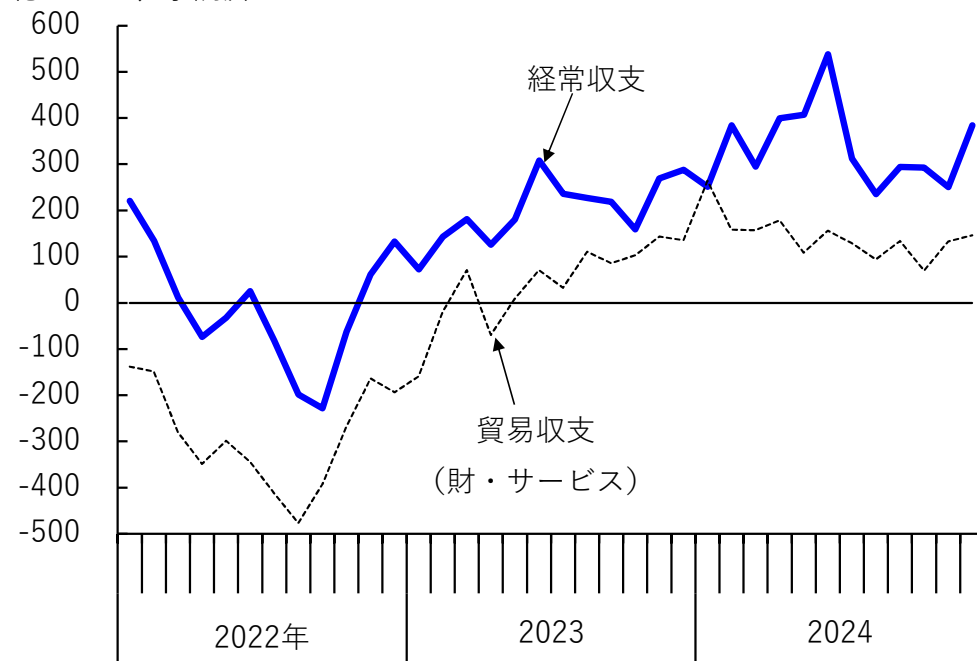
出所：欧州委員会統計局



- 24年12月のユーロ圏の経常収支黒字（季調値）は384億ユーロと、前月に比べて拡大した。
 - －同月のユーロ圏の貿易収支黒字（季調値）は146億ユーロと、前月から拡大した。
- 24年12月のユーロ圏の財の輸出（原数値）が前年比+3.1%と再び前年水準を上回る一方で、財の輸入も同+3.8%と再び増加した。
 - －なお、季調値でみると、12月は財の輸出が前月比-0.2%と減少に転じる一方で、財の輸入も同-0.8%と減少に転じた。

ユーロ圏経常収支

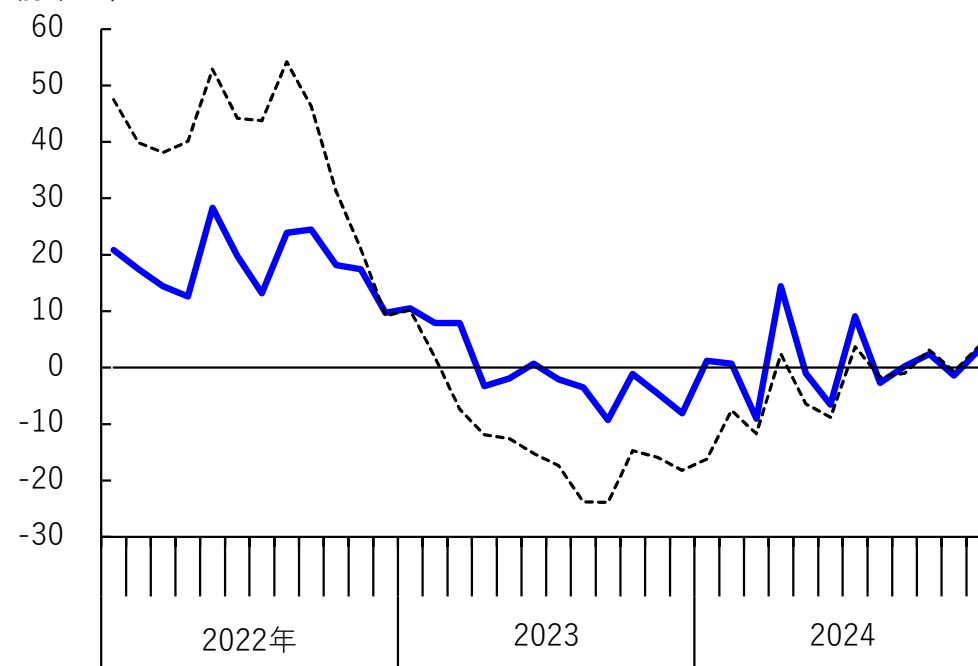
億ユーロ、季調済



出所：欧州中央銀行、欧州委員会統計局

ユーロ圏の財の輸出入

前年比、%

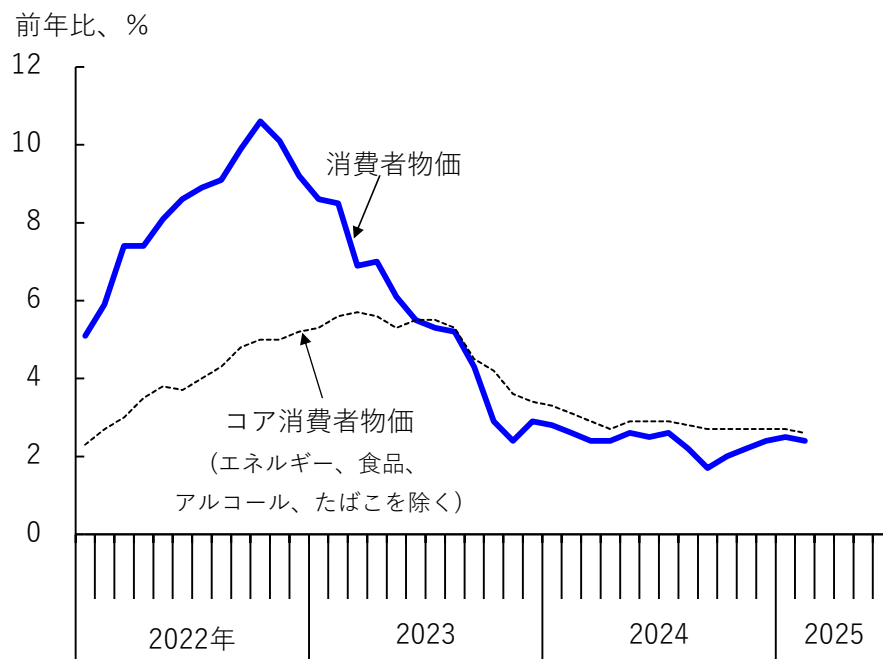


出所：欧州委員会統計局



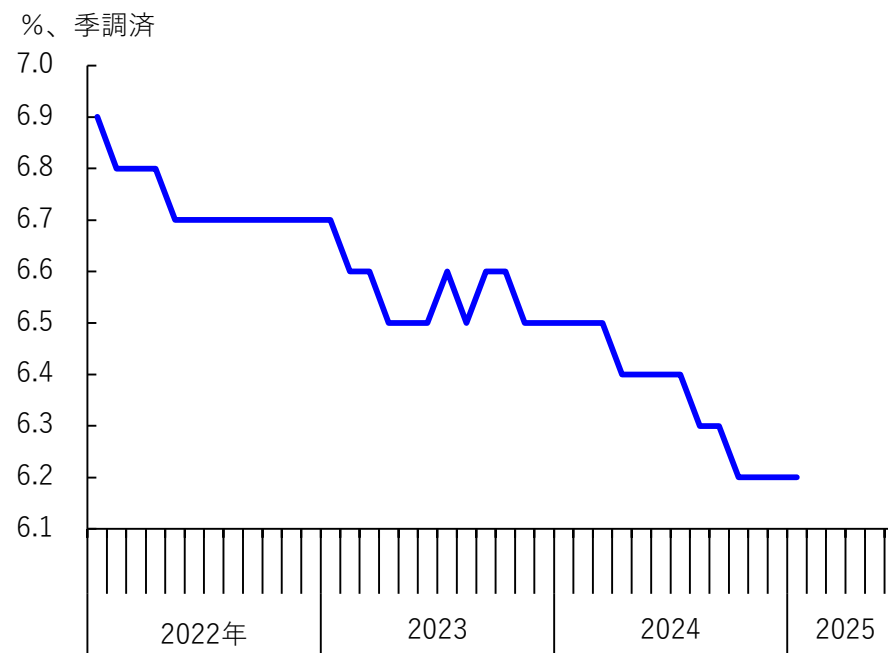
- 25年2月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+2.4%と、前月（同+2.5%）から伸びが鈍化した。また、エネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数も同+2.6%と伸びが鈍化した。
ー 品目別には、エネルギーが前年比+0.2%と前月（同+1.9%）と比べて伸びが大幅に鈍化した。一方、飲食料（アルコール含む）は同+2.7%と前月（同+2.3%）から伸びが加速した。
- 1月のユーロ圏の失業率は6.2%と前月から横ばい。

ユーロ圏消費者物価指数



注:2025年2月は速報値。
出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏失業率

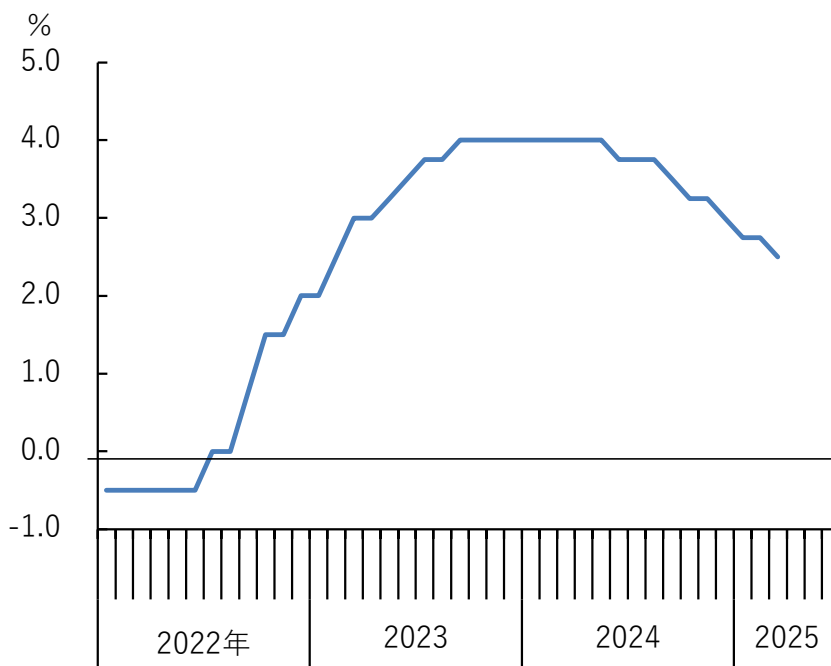


出所：欧州委員会統計局

ECBが3月に5会合連続で
0.25%の追加利下げを決定

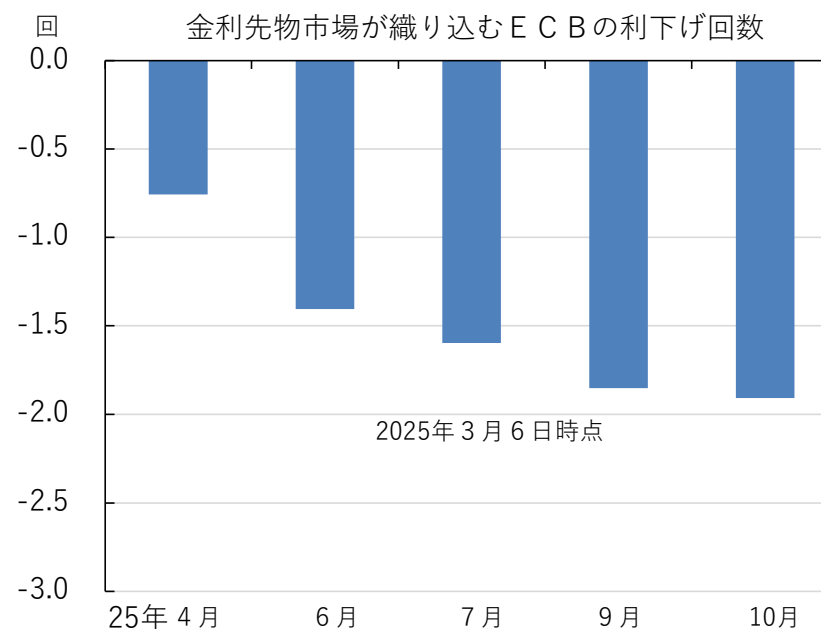
- 3月6日、欧州中央銀行（ECB）は政策理事会を開き、主要政策金利の中銀預金金利を2.75%から2.50%に引き下げた。利下げは昨年9月から5会合連続で、今回の利下げ局面では6回目（合計の利下げ幅は1.5%）となった。
- ー ラガルドECB総裁は会見で、当面の利下げペースを巡り「特定の経路を確約しない」と述べた。その上で「データが示せば一時停止する」と利下げ中断の可能性に言及した。
- ー ラガルド総裁の発言や直近の経済指標などを受けて、金利先物市場では次回4月の理事会での0.25%の利下げを8割程度の確率で織り込んでいる。

欧州中央銀行の政策金利（中銀預金金利）



出所：欧州中央銀行

金融市場の利下げ予想



2025年3月6日時点

注：1回当たり0.25%の利下げを想定。累計回数。（会合開催月）

なお利下げ回数のため、マイナス表記にしている。

出所：Bloomberg



横浜銀行グループ

浜銀総合研究所



調査部 特任研究員
北田 英治

浜銀総合研究所では、景気動向に関するレポートなどの発行情報をメールにてお知らせしています。ご関心のある方は、下記のサイトより、「レポート更新情報お知らせメール」（無料）にご登録ください。

【URL】 https://www.yokohama-ri.co.jp/html/inquiry/inquiry_repo.html?nno=5